

公益社団法人企業情報化協会(IT協会)

2021年度第1回会員交流会

「ポストコロナ」時代到来にむけた業務改革の ポイントを探る

変容する社会とDX変革を目指す企業にとって必要な業務改革とは

日時：2021年6月7日(月) 15:00～17:00

Zoomによるオンライン開催

参加費：無料

《対 象》

- ・企業経営者/役員
- ・IT・情報システム担当役員および管理責任者
- ・マーケティング部門/経営企画部門
- ・コールセンター/コンタクトセンター運営担当者

ここ数年企業がデジタル技術を活用して経営や事業を変革する取り組みである「デジタルトランスフォーメーション」が注目され、変革を実現するための業務改革にも目を向けられるようになりました。

加えて、昨今の新型コロナウイルス対応のため、各社とも在宅勤務やオンライン会議などの実施により、さらなる業務プロセスの明確化、効率化が必要とされてきております。このような状況下において企業情報化協会では、ICT技術やBPM活用による業務プロセスの継続的改善と効率化における最新情報発信の場として、本交流会を開催いたします。

主催者 挨拶

公益社団法人企業情報化協会 理事 百瀬 博

講演 ①

『組織の壁を超え皆で進める業務改革へ』

全社的な業務改善活動を行っている会社は多いですが、上手く進めることができず取り組みが頓挫してしまっている会社も少なくありません。多くの会社で業務改善活動がスムーズに進まない理由の一つは、ビジネスプロセスの認識範囲が狭く、組織を横断する問題に気付いていないことにあります。どのような進め方なら、スムーズに業務改善活動を進めることができるのか、そのポイントについてはお話しします。

株式会社エル・ティー・エス 執行役員 山本 政樹 氏



講演 ②

『業務改革の実践ポイント』

多くの企業がDXや大幅な業務効率化を狙って業務改革を進める中、実際には魅力的な構想が描けない、推進する人財が不足といったことで停滞していることも多い。

本講演では、To-Be構想を着眼する、具体化する、現実化するという活動の実践ポイントと、推進人財育成の取組み事例をご紹介します。

公益社団法人企業情報化協会 経営コンサルタント 横川 省三



ご案内

IT協会「BPM推進プロジェクト」について

公益社団法人企業情報化協会 事務局